

2024年度 緩和ケア病棟 地域連携研修会

～共に創る、安心できる地域～

新型コロナウイルス感染症 5 類移行後の緩和ケア、地域連携を深めませんか？

参加費：無料

■日時：2025年2月7日(金)16:00～19:00

■場所：総合病院南生協病院 COOP 健診フィットネスセンター3階会議室

【第一部】16:00～17:00 緩和ケア病棟運営報告・意見交換・病棟見学

対象：南生協病院連携医療機関・連携介護施設

【第二部】17:30～19:00

講演「ACPの進め方と課題～病診連携に期待すること～」

エンドオブライフケア協会代表理事・めぐみ在宅クリニック

小澤竹俊医師



対象：医療従事者、介護福祉士、地域包括ケアシステムに関わる方、ACPに興味のある市民の方

小澤竹俊医師プロフィール：世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、横浜甞生病院 内科・ホスピス勤務、1996年にはホスピス病棟長となる。2006年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。2013年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始し、多死時代にむけた人材育成に取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、在宅療養が増加する中緩和ケア病棟の役割はますます重要になっています。

第一部では、南生協病院緩和ケア病棟の2024年度の運用報告と病棟見学を行い、実際の取り組みを共有します。第二部では、日本エンドオブライフケア協会の小澤竹俊医師をお招きし、「現場でのACPの進め方～病診連携に期待すること～」をテーマに講演を行います。

【こんな方におすすめ】

緩和ケアに関心のある方、病診連携を深めたい方、

地域包括ケアシステムの推進に関わる方、ACPについて学びたい方

ご参加お待ちしております！

アクセス

●自動車をご利用の場合

・国道23号線「名古屋南ICすぐ」

・名古屋環状2号線「名古屋南IC」すぐ

・駐車料金：割引後2時間まで100円、4時間まで200円、以後1時間毎に100円

●JR南大高駅から徒歩5分



◆お申し込みは Google フォームにて（締め切り 1/24）

◆お問い合わせ先：TEL：052-625-0373（代表） FAX：052-625-0547

名古屋市緑区南大高 2-204 総合病院南生協病院 緩和ケア病棟 清水

